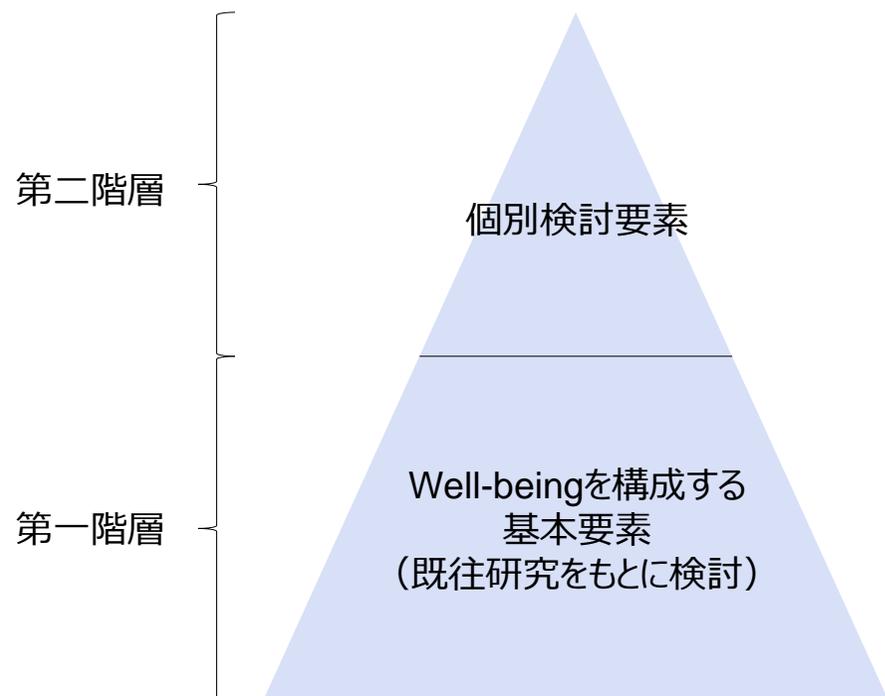


1 調査設計

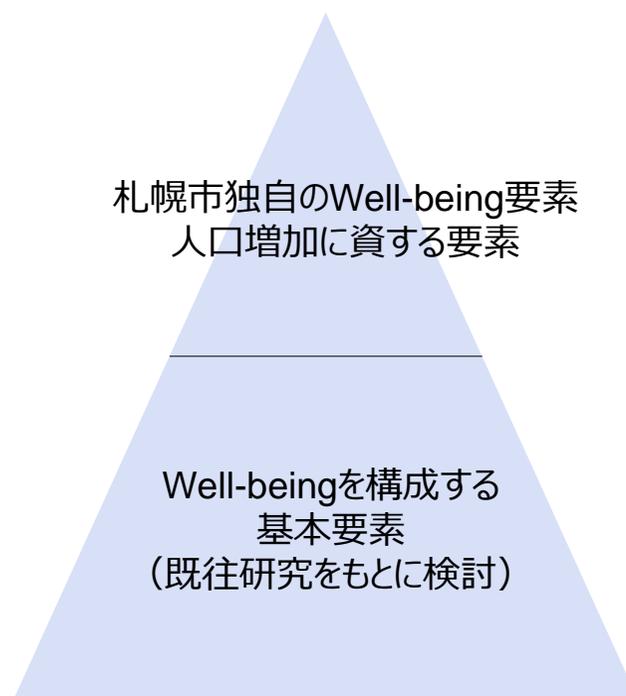
(2) (仮)札幌Well-being指標の仮説構築 1)指標構築の考え方

- Well-being指標は、一般的に二段階構成で構築される。第一階層はWell-beingを構成する基本要素、第二階層は指標構築者の事情に合わせて個別に盛り込む要素である。
- 札幌Well-being指標構築にあたり、この考え方を踏襲し、第一階層ではWell-beingを構成する基本要素、第二階層では札幌市民のWell-being向上に資する要素と人口増加に資する要素から構築を検討する。

一般的なWell-being指標の構成要素



札幌Well-being指標の構成要素



1 調査設計

(2) (仮)札幌Well-being指標の仮説構築 2)Well-beingを構成する基本要素 (1/3)

- Well-beingの既往研究をデスクトップ調査したところ、国内外で広く認知され、様々な取組で活用されているWell-being指標は8種類が確認された。
- 札幌Well-being指標のWell-beingを構成する基本要素は、下表の既往研究をもとに検討を実施する。

Wellbeing指標名	構成要素	説明
人生満足度尺度	主観的幸福度	自分自身の幸せ（絶対評価）
キャントリルラダー	主観的幸福度	自分自身の幸せ（絶対評価）
日本版主観的幸福度尺度	主観的幸福度	他の人と比べて、自分が幸せか（相対評価）
協調的幸福度	他者との協調性、他者の幸福、人並み感、平穏な感情状態	身近な人が楽しそう、周囲からの評価、大切な人を幸せにできている、迷惑をかけていない、人並みの生活
ギャラップ社Wellbeing	Career Wellbeing（キャリアの状態の良好さ）	自分の時間の大半を占める活動が充実している（仕事・ボランティア・子育て・趣味・勉強など）
	Social Wellbeing（人間関係の良好さ）	強い信頼と愛情でつながる良好な人間関係を持っている
	Financial Wellbeing（経済的な良好さ）	経済的に安定している、効率的・効果的に資産の管理や活用ができている、他人のために資産を活用している（寄付など）
	Physical Wellbeing（身体的な良好さ）	心身ともに健康でいきいきしている、日常的な活動に対する十分なエネルギーがある
	Community Wellbeing（居住地域や所属団体との関係の良好さ）	地域社会に貢献している、住んでいる地域に深く根をおろして繋がっている感覚がある

1 調査設計

(2) (仮)札幌Well-being指標の仮説構築 2)Well-beingを構成する基本要素 (2/3)

Wellbeing指標名	構成要素	説明
PERMA理論	P：ポジティブな感情	希望、興味、喜び、愛、思いやり、誇り（プライド）、感謝 など
	E：エンゲージメント（物事への積極的な関与）	様々な活動（仕事・スポーツ・思考・芸術・趣味など）に没頭・没入・夢中・熱中する
	R：人間関係	他者（家族、パートナー、友人、同僚、上司、地域など）と良好な関係を築けている 人とのつながりがある、利他的な関係が築けている、助け合える関係がある、人付き合いを楽しんでいる など
	M：（生きていく）意味	自分の活動や人生と社会との関係を意識し、どう貢献していくか考え、行動すること 生きる意味や目的を自覚すること など
	A：達成感	目標を自らの力で達成すること、達成に向けた努力をすること など
SPIRE理論	S：精神のウェルビーイング	人生に目的や意義を見出し、今を心から楽しむ
	P：身体のウェルビーイング	運動、栄養、適切な急速により身体を大切にし、心と体のつながりを生かす
	I：知性のウェルビーイング	好奇心を満たす深い学びに取り組む、経験から進んで学ぶ
	R：人間関係のウェルビーイング	自信と他社との建設的な関係
	E：感情のウェルビーイング	心地よい感情が自分の中に流れている、辛い感情に面しても立ち直ることができる
幸福4因子	やってみよう	夢、目標、強み、成長、自己肯定感
	ありがとう	感謝、利他、許容、承認、信頼、尊敬、自己有用感
	なんとかなる	前向き、楽観性、自己受容
	ありのままに	独立、自分らしさ

1 調査設計

(2) (仮)札幌Well-being指標の仮説構築 2)Well-beingを構成する基本要素 (3/3)

- 既往研究のWell-being指標を整理（共通要素の類型化）すると、大きく次の8つの要素が考えられる。
- 札幌Well-being指標のWell-beingを構成する基本要素は、整理した8つの要素を基に検討を進める。

構成要素	指標
1 主観的指標	自分自身の幸せ
2 つながり	他者（家族、パートナー、友人、同僚、上司、地域など）との良好な関係
	強い信頼と愛情でつながる人間関係
	人とのつながり
	助け合える関係
	人付き合いを楽しむ
3 利他的	尊敬できる存在
	感謝の気持ち
	思いやりの気持ち
	身近な人が楽しそう
4 経済的	他人のために資産を活用している（寄付など）
	経済的な安定
5 健康的	効率的・効果的に資産の管理と活用
	心身の健康
	日常的な活動に対する十分なエネルギー
	運動、栄養、適切な休息

構成要素	指標
6 自己実現	目標達成に向けた努力
	好奇心を満たす学び（机上、経験）
	個人的成長
7 生きがい	様々な活動（仕事・スポーツ・思考・芸術・趣味など）への没頭・没入・夢中・熱中
	生きる意味や目的
	社会や地域への貢献
	大切な人の幸せ
8 自分らしさ	住んでいる地域に根差す
	希望
	自分の時間の大半を占める活動が充実している（仕事・ボランティア・子育て・趣味・勉強など）
	誇り（プライド）
	気持ちの切り替え
	自己受容
	社会的比較のなさ
	周囲からの評価

1 調査設計

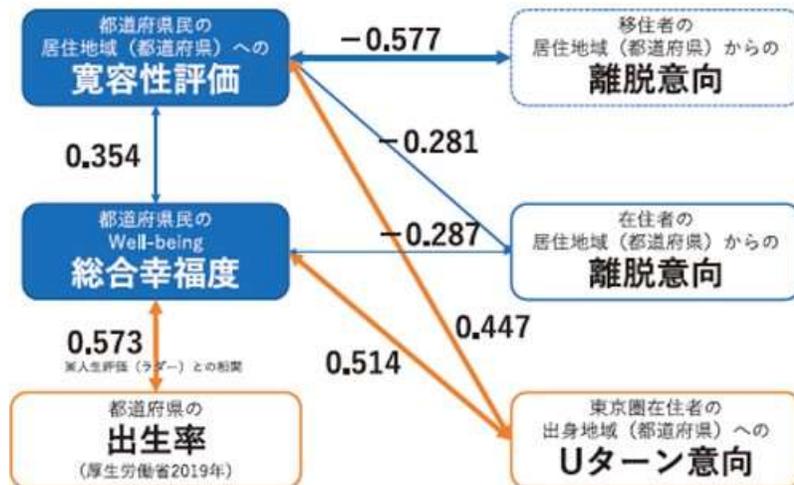
(2) (仮)札幌Well-being指標の仮説構築 3)人口増加（自然増減・社会増減）に資する要素

- LIFULL HOMES総研の研究によると、人口増減（自然増・社会増）とWell-beingの向上に寄与する要素として、「寛容性」を挙げている。札幌Well-being指標（仮）においても、「寛容性」を指標に組み込み、本市におけるWell-being指標としての有効性を確認する。

人口問題とWell-beingの既往研究

研究名 地方創生のファクターX

- 日本の人口減少問題に焦点を当て、自然増・社会増に資する社会的要因を研究したものである。
- 自然増の観点では、出生率と総合幸福度（≒主観的幸福度）の相関が高いという研究結果を示した。
- 社会増の観点では、①東京圏居住者の出身地Uターン移行と総合幸福度（≒主観的幸福度）が関係性が高い、②移住者の居住地域からの転出意向と寛容性（女性活躍、多様化など）が関係性が高いと示した。
- さらに、総合幸福度（≒主観的幸福度）と寛容性が一定程度の関係性を示していることから、**寛容性向上は幸福度と人口増加の双方に寄与する可能性がある**ことを示唆した。



数値：相関係数

出所) 地方創生のファクターX (LIFULL HOMES総研)

札幌Well-being指標（仮）における方向性

① 寛容性指標の組み込み

- 地方創生のファクターXの研究結果を参考に、人口増減の可能性のある「寛容性」の観点を札幌Well-being指標（仮）へ組み込む。
- なお、アンケート調査を通じて、「寛容性」が本市のWell-being及び人口増減に対する寄与度合を分析する。
(必要に応じ、本市の出生率等、客観指標との関係性を分析する)

■ 寛容性指標

構成要素	指標名
寛容性	女性の生き方
	家族のあり方
	若者信頼
	少数派包摂
	個人主義
	変化の受容

1 調査設計

(2) (仮)札幌Well-being指標の仮説構築 4)札幌市独自のWell-being要素

- 札幌Well-being指標（仮）の検討にあたり、本市独自のWell-being要素の仮説を立案すべく、他市にはない本市ならではの魅力・特徴からアプローチする。
- 「第2次札幌市まちづくり戦略ビジョン」によると、本市の魅力・特徴は「市民愛着度の高さ」など10項目が存在する。本市市民にとって身近に感じられ、かつアンケートによる主観的な評価が可能な特徴に絞り、合計5つの特徴を指標として採用する。

札幌市の魅力・特徴

2 札幌市の魅力・特徴

(1) 市民愛着度の高さ

- 市民の札幌の街に対する愛着度は92.3%。定住意欲も他都市に比べて高い

(2) 豊かな自然環境

- 政令指定都市の中でも高い緑被率、冷涼な夏、年間約5mもの降雪と共存する大都市

(3) 都市機能の集積

- 地下鉄やJRなどの公共交通ネットワーク
- 大学などの研究機関の集積
- ICT関連企業の集積（政令指定都市の中で市内IT産業の事業所数は5位、従業員数は6位）
- 医療機能の集積（人口10万人当たりの一般病院数が政令指定都市の中で2位）
- 都心から近いウィンタースポーツ環境
- 身近な文化芸術（hitaru, Kitara等の文化芸術施設を整備。ユネスコ創造都市ネットワークへの加盟が認定）

(4) 環境面での高い評価

- 国内の都市として初めて、国際的な環境性能評価システム「LEED」において、最高ランクの「プラチナ」認証を取得

(5) スタートアップ・エコシステムの拠点としての評価

(6) 都市としての高いブランドイメージ

- 民間調査機関による魅力度ランキングで国内1位

(7) 食の魅力

- 食品製造事業者や飲食店が集積し、北海道産の新鮮で美味しい「食」が国内外の人々を魅了

(8) 観光満足度の高さ

- 外国人観光客、日本人観光客の満足度も高い数値

(9) 住みやすさ

- 他の大規模自治体と比べ1か月当たりの家賃が安価、通勤・通学時間も短い
- 民間調査機関による都道府県庁所在地別「住みよい街」ランキング3位

(10) 財政の健全性

- 実質公債費比率や将来負担比率は政令指定都市でトップレベルの低さ

札幌市独自のWell-being要素

構成要素	指標
地域特性	市民愛着
	豊かな自然環境
	都市機能の集積
	都市としての高いブランドイメージ
	食の魅力
	住みやすさ

1 調査設計

(2) (仮)札幌Well-being指標の仮説構築 5)(仮)札幌Well-being指標の候補案

- これまでの検討を踏まえ、札幌的Well-being指標（仮）の構成案として現時点では下表の全10要素を想定する。
- なお、これらの指標は、アンケート分析の結果を踏まえ、取捨選択、要素と指標の組み換え等の調整を実施する。

	構成要素	指標
基本要素	1 主観的指標	自分自身の幸せ
	2 つながり	他者（家族、パートナー、友人、同僚、上司、地域など）との良好な関係
		強い信頼と愛情でつながる人間関係
		人とのつながり
		助け合える関係
	3 利他的	人付き合いを楽しむ
		尊敬できる存在
		感謝の気持ち
		思いやりの気持ち
	4 経済的	身近な人が楽しそう
		他人のために資産を活用している（寄付など）
	5 健康的	経済的な安定
		効率的・効果的に資産の管理と活用
	6 自己実現	心身の健康
		日常的な活動に対する十分なエネルギー
	7 生きがい	運動、栄養、適切な休息
		目標達成に向けた努力
		好奇心を満たす学び（机上、経験）
		個人的成長
	8 自分らしさ	様々な活動（仕事・スポーツ・思考・芸術・趣味など）への没頭・没入・夢中・熱中

	構成要素	指標
基本要素	7 生きがい	生きる意味や目的
		社会や地域への貢献
		大切な人の幸せ
		住んでいる地域に根差す
	8 自分らしさ	希望
		自分の時間の大半を占める活動が充実している（仕事・ボランティア・子育て・趣味・勉強など）
		誇り（プライド）
		気持ちの切り替え
		自己受容
		社会的比較のなさ
札幌市独自要素	9 寛容性	周囲からの評価
		女性の生き方
		家族のあり方
		若者信頼
	10 地域特性	少数派包摂
		個人主義
		変化の受容
		豊かな自然環境
		都市機能の集積
		都市としての高いブランドイメージ
食の魅力		
住みやすさ		

1 調査設計

(2) (仮)札幌Well-being指標の仮説構築 (参考) 札幌Well-being指標 (仮) の表現イメージ

- 札幌的Well-being指標 (仮) の表現イメージを下図に示す。
- 雪の結晶の各枝の「指標の柱」については、アンケート結果等を踏まえ検討する。

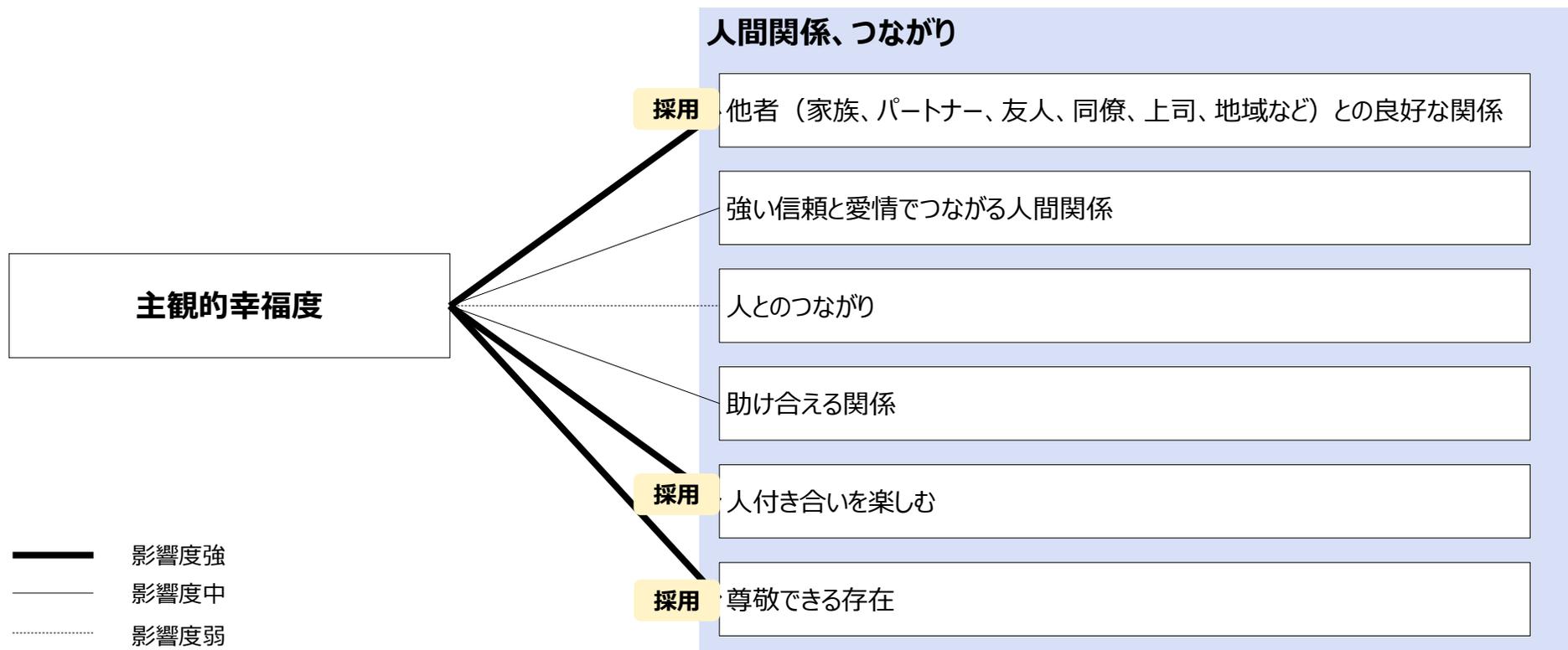


1 調査設計

(2) (仮)札幌Well-being指標の仮説構築 6)指標案の妥当性確認方法 (分析方法)

- 札幌Well-being指標（仮説）の要素の妥当性確認は、主観的幸福度と各指標との関係性を調査する。
（一般的に「Well-being≒主観的幸福度」と解釈され、既往研究やWell-being指標を作成する他自治体においても、主観的幸福度と各種指標の関係性を調査する手法を採用している）
- 具体的には、札幌市民に対するアンケート調査にて、主観的幸福度及び各種指標の個々人の状態を回答してもらい、各種指標が主観的幸福度にどの程度影響（寄与）しているか分析を行う。（主に相関分析にて分析を実施）

分析の実施イメージ



1 調査設計

(3) アンケート調査内容 1)実施要領

アンケート調査実施要領

目的	<ul style="list-style-type: none">主観的幸福度と(仮)札幌Well-being指標の各指標の関係性（影響度）を分析し、Well-beingを構成する指標の妥当性判断、採用可否を実施するための基礎データ収集を目的として、札幌市民に対するアンケート調査を実施する。
概要	<ul style="list-style-type: none">札幌市民に対して、主観的幸福度及び(仮)札幌的Well-being指標の各指標に関する意識調査を実施する。
調査対象者	<ul style="list-style-type: none">札幌市内在住者 18歳以上
有効回答者数	<ul style="list-style-type: none">4000名程度
調査時期	<ul style="list-style-type: none">1月下旬～2月上旬（準備完了次第開始～4000名程度の有効回答を収集次第終了）
調査方法	<ul style="list-style-type: none">Webアンケート方式
アンケート設問	<ul style="list-style-type: none">次頁以降へ記載

1 調査設計

(3) アンケート調査内容 2)アンケート設問 (1/6)

構成要素	設問	回答選択肢
属性	Q1.あなたの性別を教えてください。	1 : 男性 2 : 女性 3 : その他
	Q2.あなたの年齢（満年齢）を教えてください。	年齢選択
	Q3.あなたのお住まいを教えてください。	1 : 中央区 2 : 北区 3 : 東区 4 : 白石区 5 : 厚別区 6 : 豊平区 7 : 清田区 8 : 南区 9 : 西区 10 : 手稲区
	Q4.あなたのご職業等について、次の中から1つ選んでください。	1. 自営業主（自営業を手伝う家族従業者含む） 2. 会社・団体等の役員 3. 正規（雇用期間の定めなく雇われている）従業員・職員 4. パート・アルバイト、契約・派遣社員、家庭内での賃仕事（内職） 5. 学生 6. 主夫または主婦 7. 無職 8. 回答しない
	Q5.あなたの出身地を教えてください。	1 : 札幌市内 2 : 札幌市外
	Q6.市内・市外でのあなたの居住年数（通算）について、それぞれ1つずつ選んでください。	①札幌市内での居住年数 1 : 5年未満 2 : 5年以上10年未満 3 : 10年以上20年未満 4 : 20年以上 ②札幌市外での居住年数 1 : なし（生まれてからずっと札幌市内に住んでいる） 2 : 5年未満 3 : 5年以上10年未満 4 : 10年以上20年未満 5 : 20年以上

1 調査設計

(3) アンケート調査内容 2)アンケート設問 (2/6)

構成要素	設問	回答選択肢
属性	Q7.あなたは現在結婚していますか。	1 : 結婚している 2 : 結婚していたが、死別・離別した 3 : 結婚していない 4 : 回答しない
	Q8.あなたに、お子さんはいらっしゃいますか。(※成人しているお子さんや別居しているお子さんも含めてお答えください。)	1 : いる → 人数 () 人 2 : いない 3 : 回答しない
	Q9.同居のご家族の構成について、次の中から同居されている方が含まれている項目をすべて選んでください。	1. 同居者はいない(単身世帯) 2. 配偶者(事実婚を含む) 3. 子 4. 孫 5. 親(配偶者の親を含む) 6. 祖父・祖母(配偶者の祖父・祖母を含む) 7. 兄・弟・姉・妹 8. その他
	Q10.あなた自身のおおよその年収(税・社会保険料込み)について、次の中から1つ選んでください。	1. 100万円未満 2. 100万円以上 300万円未満 3. 300万円以上 500万円未満 4. 500万円以上 700万円未満 5. 700万円以上1,000万円未満 6. 1,000万円以上2,000万円未満 7. 2,000万円以上 8. 回答しない
	Q11.あなたの世帯全体のおおよその年収(税・社会保険料込み)の合計額について、次の中から1つ選んでください。	1. 100万円未満 2. 100万円以上 300万円未満 3. 300万円以上 500万円未満 4. 500万円以上 700万円未満 5. 700万円以上1,000万円未満 6. 1,000万円以上2,000万円未満 7. 2,000万円以上 8. 回答しない

1 調査設計

(3) アンケート調査内容 2)アンケート設問 (3/6)

構成要素	指標	アンケート案
	ご家族との関係	Q1：家族との関係は良好である。 Q2：家族との絆が強く、信頼できる関係である。 Q3：困ったとき、苦しいとき、辛いときに家族で助け合える。 Q4：家族に感謝の気持ちをもっている。 Q5：家族に思いやりの気持ちをもって接している。 Q6：家族が楽しく過ごせていると感じる。
	夫婦またはパートナーとの関係	Q7：夫婦やパートナーとの関係は良好である。 Q8：夫婦・パートナーとの絆が強く、信頼できる関係である。 Q9：困ったとき、苦しいとき、辛いときに夫婦・パートナーで助け合える。 Q10：夫婦やパートナーに感謝の気持ちをもっている。 Q11：夫婦やパートナーに思いやりの気持ちをもって接している。 Q12：夫婦やパートナーが楽しく過ごせていると感じる。
主観的指標	友人との関係	Q13：友人との関係は良好である。 Q14：友人との絆が強く、信頼できる関係である。 Q15：困ったとき、苦しいとき、辛いときに友人と助け合える。 Q16：友人に感謝の気持ちをもっている。 Q17：友人に思いやりの気持ちをもって接している。 Q18：友人が楽しく過ごせていると感じる。
	所属している職場、学校、各種団体・グループ・コミュニティ等について	Q19：職場・学校等での人間関係は良好である。 Q20：職場・学校等の人たちと絆が強く、信頼できる関係にある。 Q21：困ったとき、苦しいとき、辛いときに職場・学校等での人たちと助け合える。 Q22：職場・学校等の人たちに感謝の気持ちをもっている。 Q23：職場・学校等の人たちに思いやりの気持ちをもって接している。 Q24：職場・学校等の人たちが楽しく過ごせていると感じる。
	お住まいの場所や地域について	Q25：居住する地域の人々との関係は良好である。 Q26：地域の人々との絆が強く、信頼できる関係である。 Q27：困ったとき、苦しいとき、辛いときに地域の人々と助け合える。 Q28：居住する地域の人々に感謝の気持ちをもっている。 Q29：居住する地域の人々に思いやりの気持ちをもって接している。 Q30：居住する地域の人々が楽しく過ごせていると感じる。

1 調査設計

(3) アンケート調査内容 2)アンケート設問 (4/6)

構成要素	指標	アンケート案
	札幌市民の気質や社会の雰囲気について	Q31：政治や経済の場面で活躍している女性が多い。 Q32：結婚して子どもを持つことこそ、女性の幸福だと考える人が多い。 Q33：結婚しないで独身で生きても肩身の狭い思いをすることはない。 Q34：年齢がくれば結婚して家庭を持つのが当たり前という考え方が多い。 Q35：若者の挑戦を応援する気風がある。 Q36：先輩後輩や年上年下などの上下関係に厳格な人が多い。 Q37：LGBTQなどについて、繊細な気づかいができる人が多い。 Q38：市外出身の人や外国人も、地域住民の一員として受け入れられていると感じる。 Q39：身体などが不自由な人でも、地域や職場で受け入れられていると感じる。 Q40：他人のことはあまり干渉しない雰囲気がある。 Q41：場の空気を読まず己の主張をしがちな人は疎まれる（うとまれる）。 Q42：多少の格差が出るとしても、経済成長の方が大切だと考える風潮がある。 Q43：成功している人を批判して足を引っ張る風潮がある。 Q44：新しいことに挑戦する人を応援する風潮がある。 Q45：多少の失敗をしても、再挑戦する人を応援する風潮がある。 Q46：社会の仕組みやルールなどに対して息苦しさや窮屈さを感じる人が多い。
主観的指標	あなたの普段の実感について	Q47：定期的に誰かと交流する機会がある。 Q48：誰かと交流する機会を求めて行動している。 Q49：誰かと交流することが楽しい。 Q50：尊敬できる人が身近にいる。 Q51：寄付や募金など、誰かのためにお金を使っている。 Q52：誰かの役に立っていると感じる。 Q53：日々の生活を送るのに必要な所得や資産がある。 Q54：自分がしたいことをするための、欲しいものを購入するための経済的な余裕がある。 Q55：所得を得るために安定した仕事に就けている。または活動ができています。 Q56：効率的・効果的に資産運用や管理ができています。 Q57：心身ともに健康であると感じている。 Q58：日々、精力的に活動できていると感じる。 Q59：適度な運動ができていていると感じる。 Q60：適切な睡眠により休息できていると感じる。 Q61：適切な食事、栄養がとれていると感じる。 Q62：総合的に、健康的で充実した生活を送ることができていると感じる。 Q63：何かしらの目標を持っている。 Q64：目標達成に向け、何かしらの努力をしている。 Q65：興味のあることに対して、学習している。

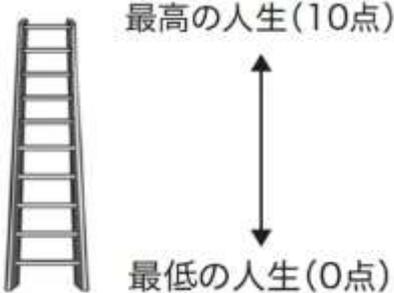
1 調査設計

(3) アンケート調査内容 2)アンケート設問 (5/6)

構成要素	指標	アンケート案
主観的指標	あなたの普段の実感について	Q66：経験から学びを得ることができている。 Q67：日々の生活の中で、何かしらの新鮮な刺激を受けている。 Q68：目標達成に向けて、成長できる機会がある。 Q69：目標達成に向けて、成長できていると感じる。 Q70：夢中になれる活動（仕事・スポーツ・趣味・ボランティアなど）がある。 Q71：目的や意味のある生活を送ることができていると感じる。 Q72：いまの生活を楽しんでいると思う。 Q73：大切な人を幸せにしていると思う。 Q74：社会や地域に貢献していると感じる。 Q75：住んでいる地域と深くつながっていると感じる。 Q76：日々の生活に希望をもっている。 Q77：住んでいる地域に希望を持っている。 Q78：自分の時間の大半を占める活動が充実していると思う。（仕事・ボランティア・子育て・趣味・勉強など） Q79：誇りをもって生活を送っている。 Q80：住んでいる地域に誇りがある。 Q81：失敗や不安な感情をあまり引きずらないと感じる。 Q82：多くのことを達成してきたと感じる。 Q83：自分のすることと他者がすることをあまり比較しない。 Q84：周囲から期待されていると感じる。 Q85：周囲から評価されていると感じる。
	あなたが札幌市で生活を送る中で感じること	Q86：札幌という「まち」に愛着をもっている。 Q87：「雪」に愛着をもっている。 Q88：雪と共存した生活を楽しむことができている。 Q88：緑豊かな自然環境が、生活を豊かにしていると感じている。 Q90：公共交通の利便性に満足している。 Q91：医療機関の利便性に満足している。 Q92：ウィンタースポーツを体験・観戦して楽しめる環境が身近にあることは、生活を豊かにしていると感じている。 Q93：札幌市の市民文化やライフスタイルが、生活を豊かにしていると感じている。 Q94：都会的な遊び、ファッションなど、余暇を楽しむ充実した環境が、生活を豊かにしていると感じている。 Q95：「札幌市」で生活していることに誇りを感じている。 Q96：札幌市に観光や仕事で今より多くの外国人に訪れてもらえるようになることは、誇らしく思う。 Q97：地元の新鮮な食材や美味しい料理が、生活を豊かにしていると感じている。 Q98：住宅の選択肢（立地、広さ、環境、費用など）の豊富さに満足している。 Q99：通勤・通学の利便性に満足している。

1 調査設計

(3) アンケート調査内容 2)アンケート設問 (6/6)

構成要素	指標	アンケート案
幸福度	自分自身の幸せ (キャントリルラダー)	<p>ハシゴを想像してみてください。ハシゴの各段には数字が振ってあります。ハシゴを上るにつれて数字は大きくなっていきます。最下段は0で、最上段は10です。最上段はあなたにとって最高の人生で、最下段は最低の人生です。</p> <p>①今現在、あなたはハシゴの何段目に立っていると思いますか？</p> <p>②1年前、あなたはハシゴの何段目に立っていましたか？</p> <p>③5年後、あなたはハシゴの何段目に立っていると思いますか？</p> 
自由記述		あなたは、札幌市で暮らす中で「幸せ」を感じるのは、どのような時（こと）ですか。ご自由にご記載ください。

2 調査対象者の概要

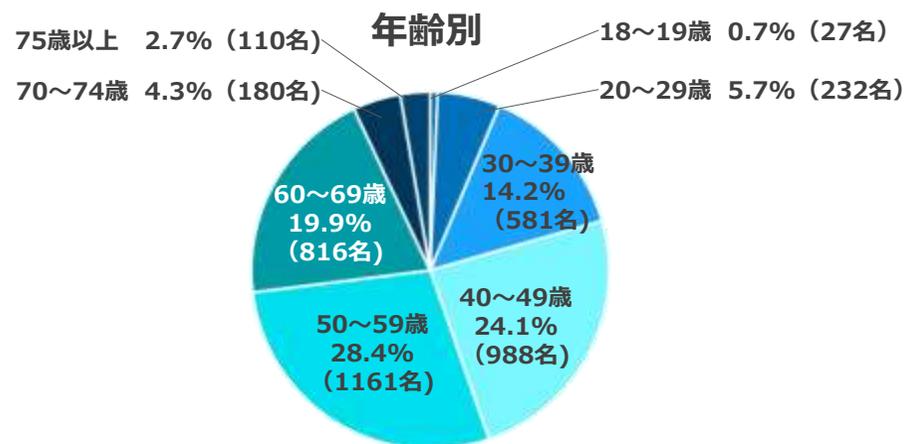
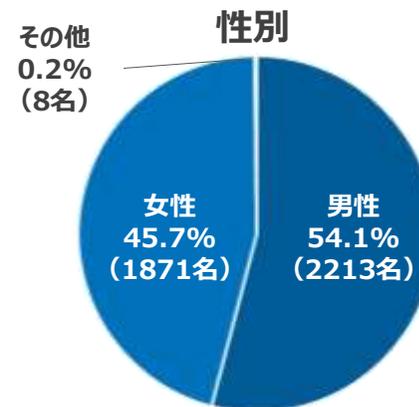
アンケート調査及び対象者の概要

- ▶ アンケートは18歳以上の札幌市内在住者を対象に実施し、4,092名分の有効回答が得られた。

調査対象者	18歳以上の札幌市内在住者
有効回答者数	4092名
調査時期	1月25日～1月29日までの5日間
調査方法	Webアンケート方式
アンケート設問数	属性に係る設問 : 11問 主観的指標に係る設問 : 99問 幸福度に係る設問 : 2問 合計 : 112問

(1) 性・年齢

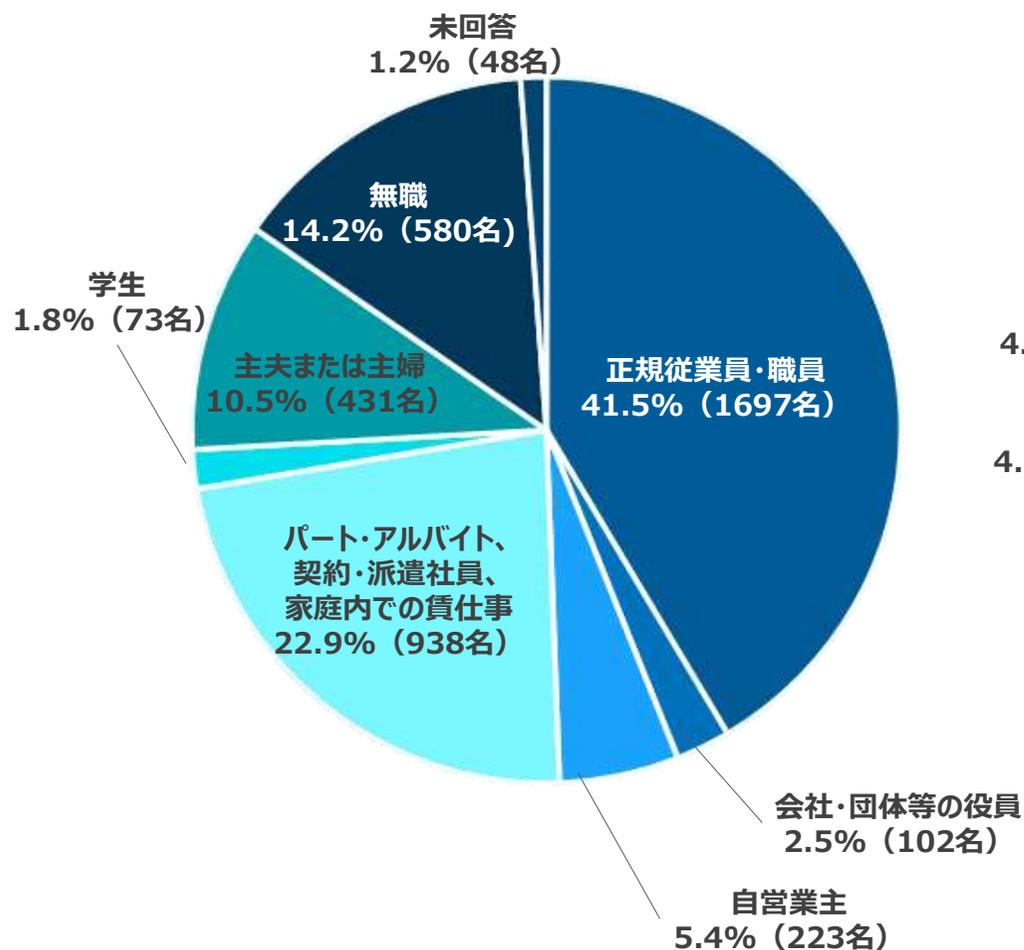
- ▶ 回答者の内訳をみると、男性の割合がやや大きく、年齢別の内訳をみると、30～69歳で9割近くを占めている。



2 調査対象者の概要

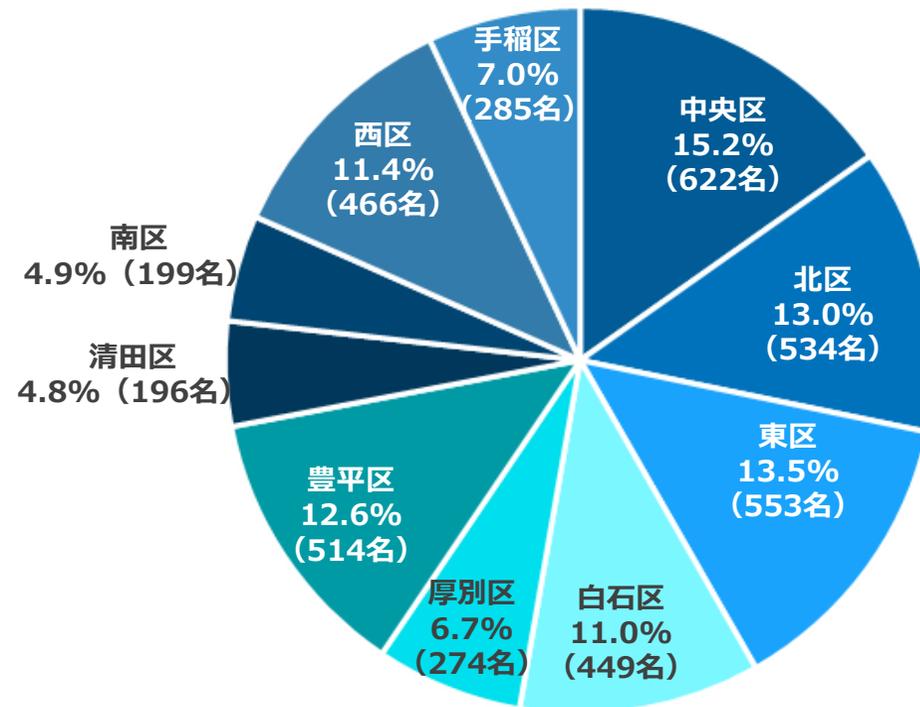
(2) 職業

- 職業別の内訳をみると、正規従業員・職員が最も多く4割以上を占めている。



(3) 居住区

- 居住区の内訳をみると、実際の構成比よりも中央区が若干大きい、ほぼ実際の人口比を反映した割合となっている。

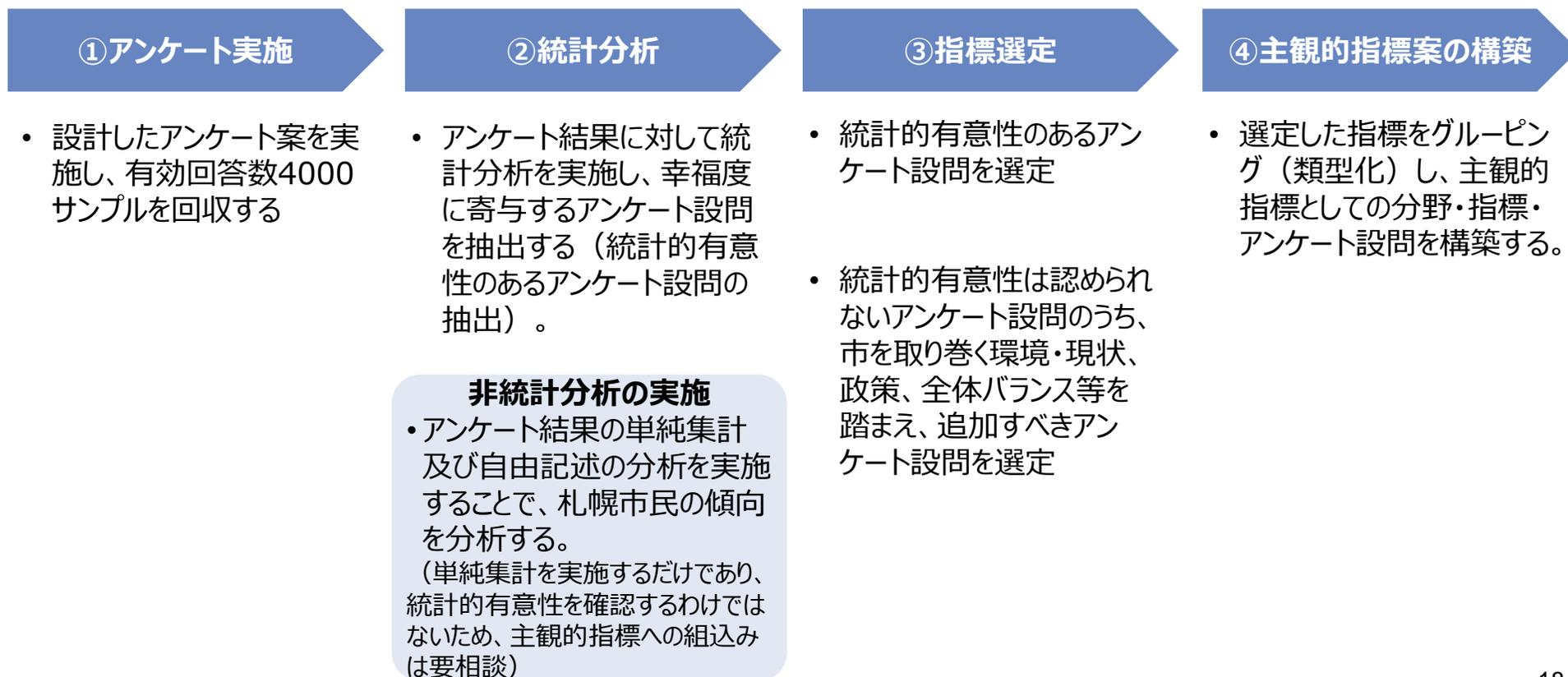


3 調査分析

(1) 分析方針

- アンケート結果に対して統計分析を実施し、統計的有意性のあるアンケート設問を抽出することで、主観的指標案の構築を行う。
- なお、アンケート結果の分析時に、単純集計及び自由記述のテキストマイニングも実施することで、札幌市民の特性も並行して確認する（確認できた特性の主観的指標への組み込みは要相談）。

主観的指標案の構築フロー



3 調査分析

(2) 分析方法の検討

- 幸福度やWell-being指標の構築に関する分析方法（案）は4種類。
- 本案件では、幸福度に寄与する指標の選定及び指標の分類を行うことを目的とすることから、相関分析、回帰分析、因子分析を実施する。（なお、回帰分析は1指標を対象とする単回帰分析と、複数指標を対象とする重回帰分析があるが、今回は複数のアンケート設問を対象として分析を行うため、重回帰分析を採用する）

	相関分析	重回帰分析	因子分析	共分散構造分析
目的	<ul style="list-style-type: none"> 指標間の関係性の強さを確認し、指標の絞込みを行うため 	<ul style="list-style-type: none"> 幸福度に寄与する指標を特定するため 	<ul style="list-style-type: none"> 指標の類型化（グループ分け）の統計的妥当性を確認するため 	<ul style="list-style-type: none"> 幸福度に寄与する指標を、関係性の強さごとに階層構造を明らかにするため 幸福度に寄与する隠れた因子を探し出すため
メリット	<ul style="list-style-type: none"> 幸福度と関係性のある指標がわかる 	<ul style="list-style-type: none"> 幸福度に寄与する指標がわかる（因果関係がわかる） 	<ul style="list-style-type: none"> 指標を統計的に意味のあるグループに分類できる 	<ul style="list-style-type: none"> 幸福度に寄与する指標がわかる（因果関係がわかる） 設定した指標以外にも、幸福度に寄与する隠れた指標があるのかわかる
デメリット	<ul style="list-style-type: none"> 因果関係はわからない（相関の強い指標の点数が高くなっても、幸福度が高くなるとは限らない） 	<ul style="list-style-type: none"> 分析対象となる指標数が多いと、精度が低くなる 	<ul style="list-style-type: none"> 分類されたグループがどのような意味があるのか分からない（アンケート結果を統計規則に沿って機械的に実施するため、人間が意味を解釈する必要がある） 	<ul style="list-style-type: none"> 隠れた指標が何かはわからない 分析難易度が高い（大学との共同研究を推奨）
他自治体の実績	富山県、熊本県、荒川区、	熊本県	富山県、熊本県	荒川区
本案件の分析要否	○	○	○	×

3 調査分析 (3) 分析実施要領

分析実施要領

目的

- 幸福度（キャントリルラダー）に対して統計的有意性のあるアンケート設問を抽出するため。

概要

- アンケート結果に対して、相関分析、重回帰分析、因子分析を実施、統計的有意性が確認できるアンケート設問を抽出する。

分析サンプル

- アンケート回答結果：4092サンプル

分析方法

手法	概要
相関分析	<ul style="list-style-type: none"> • 1年前(過去)・現在・5年後(未来)のキャントリルラダー別に相関分析を実施し、相関が認められる設問を抽出する。(相関係数：0.2以上の設問) • 重回帰分析は設問数が多いと精度が低下するため、事前に有効な指標の絞込みを図ることを目的として相関分析を実施する。
重回帰分析	<ul style="list-style-type: none"> • 相関分析で選定した指標に対して、1年前（過去）・現在・5年後（未来）の幸福度を目的変数とし、設問を説明変数として重回帰分析を実施することで、各幸福度において統計的有意性が認められる指標を抽出する。
因子分析	<ul style="list-style-type: none"> • 重回帰分析で抽出した指標を主観的指標として採用し、因子分析による指標の類型化を行う。 • 因子分析により類型化された内容に対して、意味付けを行う。



3 調査分析

(3) 分析実施要領

参考：キャントリルラダー（幸福度）について

- キャントリルラダー（Cantril ladder）とは、主観的な幸福度を調べるための尺度であり、自分自身の生活への満足度が「0」～「10」までの11段階のはしごのどこに当てはまるのかを判断して回答してもらう11件法の調査手法である。
- キャントリルラダーは、国連の「世界幸福度調査」（ワールドハピネスレポート、World Happiness Report）など、グローバルな調査でもよく用いられている手法である。
- 本調査においては、1年前(過去)、現在、5年後(未来)の3時点における幸福度をキャントリルラダーにより計測し、これらキャントリルラダーとその他のアンケート設問との統計分析（相関分析、重回帰分析、因子分析）を行うことにより、札幌市民のWell-being（幸福度）と関連の強い（統計的優位性が確認できる）項目を抽出し、主観的指標（札幌Well-being指標）の素案の一部として採用している。

■ キャントリルラダーのイメージ

人生のはしご

ここに「人生のはしご」があります。

はしごのてっぺんはあなたの理想とする最高の人生だとします。はしごの一番下はあなたのあり得る限りの最悪の人生だとします。

あなたは

- ・現在（いま）
- ・1年前（過去）
- ・5年度（未来）

はしごの何段目に立っていますか？



(出典：Club-Zホームページ
https://club-z.zuken.co.jp/hint/20170420_62.html)

3 調査分析

(4) 分析結果 (相関分析)

- 相関分析の結果、1年前(過去)、現在、5年後(未来)のそれぞれの幸福度と相関の強い上位の設問を下表に示す。
- 1年前(過去)、現在、5年後(未来)で相関の強い設問に大きな差異がない一方、相関の強さ(相関係数)については、1年前(過去)よりも、現在及び5年後(未来)の方が幸福度との相関が強い傾向がうかがえた。

キャントリルラダーと各設問の相関係数 (一部抜粋)

1年前(過去)のキャントリルラダーとの相関

No	アンケート項目	相関係数
1	日々の生活に希望をもっている。	0.42
2	誇りをもって生活を送っている。	0.40
3	いまの生活を楽しんでいると思う。	0.39
4	総合的に、健康的で充実した生活を送ることができていると感じる。	0.38
5	多くのことを達成してきたと感じる。	0.38
6	大切な人を幸せにしていると思う。	0.36
7	日々、精力的に活動できていると感じる。	0.35
8	自分がしたいことをするための、欲しいものを購入するための経済的な余裕がある。	0.35
9	心身ともに健康であると感じている。	0.35
10	自分の時間の大半を占める活動が充実していると思う。(仕事・ボランティア・子育て・趣味・勉強など)	0.35

現在のキャントリルラダーとの相関

No	項目	相関係数
1	日々の生活に希望をもっている。	0.50
2	いまの生活を楽しんでいると思う。	0.50
3	誇りをもって生活を送っている。	0.46
4	大切な人を幸せにしていると思う。	0.45
5	総合的に、健康的で充実した生活を送ることができていると感じる。	0.44
6	心身ともに健康であると感じている。	0.42
7	多くのことを達成してきたと感じる。	0.42
8	日々、精力的に活動できていると感じる。	0.42
9	自分の時間の大半を占める活動が充実していると思う。(仕事・ボランティア・子育て・趣味・勉強など)	0.41
10	目的や意味のある生活を送ることができていると感じる。	0.40

5年後(未来)のキャントリルラダーとの相関

No	項目	相関係数
1	日々の生活に希望をもっている。	0.50
2	いまの生活を楽しんでいると思う。	0.47
3	誇りをもって生活を送っている。	0.45
4	大切な人を幸せにしていると思う。	0.44
5	目的や意味のある生活を送ることができていると感じる。	0.42
6	総合的に、健康的で充実した生活を送ることができていると感じる。	0.42
7	多くのことを達成してきたと感じる。	0.42
8	何かしらの目標を持っている。	0.41
9	日々、精力的に活動できていると感じる。	0.40
10	目標達成に向けて、成長できる機会がある。	0.39

3 調査分析

(4) 分析結果 (相関分析)

- 相関分析の結果、1年前(過去)の幸福度と相関のある設問数は69、現在の幸福度と相関のある設問数は82、5年後(未来)の幸福度と相関のある設問数は81という結果を得た。(ここでは、相関係数0.2以上のものを相関ありと定義した)
- 相関のある設問を、重回帰分析の対象として選定した。

キャントリルラダーと各設問の相関係数

構成要素	指標	アンケート設問	キャントリルラダー 1年前 (過去) との相関係数	キャントリルラダー 現在との相関係数	キャントリルラダー 5年後 (未来) との相関係数
つながり	他者 (家族、パートナー、友人、同僚、上司、地域など) との良好な関係	家族との関係は良好である。	0.249	0.313	0.294
		夫婦やパートナーとの関係は良好である。	0.232	0.302	0.278
		友人との関係は良好である。	0.219	0.274	0.296
		職場・学校・コミュニティ等での人間関係は良好である。	0.199	0.245	0.252
		居住する地域の人々との関係は良好である。	0.255	0.278	0.251
	強い信頼と愛情でつながる人間関係	家族との絆が強く、信頼できる関係である。	0.259	0.322	0.306
		夫婦・パートナーとの絆が強く、信頼できる関係である。	0.235	0.302	0.277
		友人との絆が強く、信頼できる関係である。	0.222	0.270	0.287
		職場・学校・コミュニティ等の人たちと絆が強く、信頼できる関係にある。	0.217	0.242	0.245
		地域の人々との絆が強く、信頼できる関係である。	0.243	0.252	0.226
	人とのつながり	定期的に誰かと交流する機会がある。	0.200	0.251	0.283
		誰かと交流する機会を求めて行動している。	0.181	0.200	0.227
	助け合える関係	困ったとき、苦しいとき、辛いときに家族で助け合える。	0.271	0.334	0.313
		困ったとき、苦しいとき、辛いときに夫婦・パートナーで助け合える。	0.241	0.313	0.283
		困ったとき、苦しいとき、辛いときに友人と助け合える。	0.209	0.260	0.285
		困ったとき、苦しいとき、辛いときに職場・学校・コミュニティ等での人たちと助け合える。	0.198	0.225	0.243
	人付き合いを楽しむ	困ったとき、苦しいとき、辛いときに地域の人々と助け合える。	0.234	0.244	0.212
		誰かと交流することが楽しい。	0.193	0.228	0.272
	尊敬できる存在	尊敬できる人が身近にいる。	0.227	0.278	0.317

3 調査分析

(4) 分析結果 (相関分析)

キャントリルラダーと各設問の相関係数

構成要素	指標	アンケート設問	キャントリルラダー 1年前(過去) との相関係数	キャントリルラダー 現在との相関係数	キャントリルラダー 5年後(未来) との相関係数	
利他的	感謝の気持ち	家族に感謝の気持ちをもっている。	0.236	0.298	0.292	
		夫婦やパートナーに感謝の気持ちをもっている。	0.227	0.297	0.277	
		友人に感謝の気持ちをもっている。	0.197	0.246	0.282	
		職場・学校・コミュニティ等の人たちに感謝の気持ちをもっている。	0.189	0.221	0.253	
		居住する地域の人々に感謝の気持ちをもっている。	0.215	0.247	0.226	
	思いやりの気持ち	家族に思いやりの気持ちをもって接している。	0.244	0.315	0.305	
		夫婦やパートナーに思いやりの気持ちをもって接している。	0.227	0.301	0.274	
		友人に思いやりの気持ちをもって接している。	0.208	0.261	0.296	
		職場・学校・コミュニティ等の人たちに思いやりの気持ちをもって接している。	0.180	0.223	0.256	
		居住する地域の人々に思いやりの気持ちをもって接している。	0.226	0.251	0.232	
	身近な人が楽しそう	家族が楽しく過ごせていると感じる。	0.282	0.358	0.333	
		夫婦やパートナーが楽しく過ごせていると感じる。	0.252	0.327	0.300	
		友人が楽しく過ごせていると感じる。	0.237	0.286	0.313	
		職場・学校・コミュニティ等の人たちが楽しく過ごせていると感じる。	0.214	0.235	0.254	
		居住する地域の人々が楽しく過ごせていると感じる。	0.248	0.263	0.240	
他人のために資産を活用している（寄付など）	寄付や募金など、誰かのためにお金を使っている。	0.191	0.207	0.189		
	誰かの役に立っていると感じる。	0.278	0.322	0.345		
	日々の生活を送るのに必要な所得や資産がある。	0.331	0.388	0.361		
経済的	経済的な安定	自分がしたいことをするための、欲しいものを購入するための経済的な余裕がある。	0.353	0.393	0.353	
		所得を得るために安定した仕事に就けている。または活動ができています。	0.218	0.256	0.269	
健康的	心身の健康	効率的・効果的に資産運用や管理ができています。	0.310	0.330	0.300	
		心身ともに健康であると感じている。	0.353	0.425	0.387	
	運動、栄養、適切な休息	日常的な活動に対する十分なエネルギー	日々、精神的に活動できていると感じる。	0.354	0.418	0.403
		適度な運動ができていますと感じる。	0.280	0.295	0.265	
		適切な睡眠により休息できていると感じる。	0.303	0.341	0.296	
		適切な食事、栄養がとれていると感じる。	0.293	0.346	0.320	
総合的に、健康的で充実した生活を送ることができていると感じる。	0.379	0.444	0.417			
自己実現	目標達成に向けた努力	何かしらの目標を持っている。	0.290	0.339	0.409	
		目標達成に向け、何かしらの努力をしている。	0.280	0.319	0.369	
	好奇心を満たす学び（机上、経験）	興味のあることに対して、学習している。	0.250	0.295	0.333	
		経験から学びを得ることができている。	0.250	0.306	0.362	
	個人的成長	日々の生活の中で、何かしらの新鮮な刺激を受けている。	0.301	0.347	0.376	
		目標達成に向けて、成長できる機会がある。	0.284	0.346	0.393	
様々な活動（仕事・スポーツ・思考・芸術・趣味など）への没頭・没入・夢中・熱中	目標達成に向けて、成長できていると感じる。	0.295	0.347	0.390		
		夢中になれる活動（仕事・スポーツ・趣味・ボランティアなど）がある。	0.241	0.285	0.311	

3 調査分析

(4) 分析結果 (相関分析)

キャントリルラダーと各設問の相関係数

構成要素	指標	アンケート設問	キャントリルラダー 1年前(過去) との相関係数	キャントリルラダー 現在との相関係数	キャントリルラダー 5年後(未来) との相関係数
自己実現	目標達成に向けた努力	何かしらの目標を持っている。	0.290	0.339	0.409
		目標達成に向け、何かしらの努力をしている。	0.280	0.319	0.369
	好奇心を満たす学び (机上、経験)	興味のあることに対して、学習している。	0.250	0.295	0.333
		経験から学びを得ることができている。	0.250	0.306	0.362
		日々の生活の中で、何かしらの新鮮な刺激を受けている。	0.301	0.347	0.376
	個人的成長	目標達成に向けて、成長できる機会がある。	0.284	0.346	0.393
目標達成に向けて、成長できていると感じる。		0.295	0.347	0.390	
様々な活動 (仕事・スポーツ・思考・芸術・趣味など) への没頭・没入・夢中・熱中	夢中になれる活動 (仕事・スポーツ・趣味・ボランティアなど) がある。	0.241	0.285	0.311	
生きがい	生きる意味や目的	目的や意味のある生活を送ることができていると感じる。	0.340	0.404	0.422
		いまの生活を楽しんでいると思う。	0.389	0.497	0.475
	大切な人の幸せ	大切な人を幸せにしていると思う。	0.365	0.452	0.438
	社会や地域への貢献	社会や地域に貢献していると感じる。	0.306	0.340	0.336
	住んでいる地域に根差す	住んでいる地域と深くつながっていると感じる。	0.290	0.314	0.291
	希望	日々の生活に希望をもっている。	0.419	0.498	0.501
住んでいる地域に希望を持っている。		0.337	0.376	0.345	
自分らしさ	自分の時間の大半を占める活動が充実している (仕事・ボランティア・子育て・趣味・勉強など)	自分の時間の大半を占める活動が充実していると思う。(仕事・ボランティア・子育て・趣味・勉強など)	0.346	0.409	0.393
	誇り (プライド)	誇りをもって生活を送っている。	0.404	0.463	0.445
		住んでいる地域に誇りがある。	0.310	0.355	0.322
	気持ちの切り替え	失敗や不安な感情をあまり引きずらないと感じる。	0.332	0.355	0.321
	自己受容	多くのことを達成してきたと感じる。	0.377	0.420	0.416
	社会的比較のなさ	自分のすることと他者がすることをあまり比較しない。	0.246	0.269	0.237
	周囲からの評価	周囲から期待されていると感じる。	0.294	0.325	0.347
周囲から評価されていると感じる。		0.310	0.350	0.362	

3 調査分析

(4) 分析結果 (相関分析)

キャントリルラダーと各設問の相関係数

構成要素	指標	アンケート設問	キャントリルラダー 1年前(過去) との相関係数	キャントリルラダー 現在との相関係数	キャントリルラダー 5年後(未来) との相関係数
寛容性	女性の生き方	政治や経済の場面で活躍している女性が多い。	0.127	0.126	0.120
		結婚して子どもを持つことこそ、女性の幸福だと考える人が多い。	0.103	0.103	0.082
	家族のあり方	結婚しないで独身で生きても肩身の狭い思いをすることはない。	0.105	0.123	0.137
		年齢がくれば結婚して家庭を持つのが当たり前という考え方が多い。	0.058	0.046	0.039
	若者信頼	若者の挑戦を応援する気風がある。	0.179	0.177	0.178
		先輩後輩や年上年下などの上下関係に厳格な人が多い。	0.019	0.029	0.051
	少数派包摂	LGBTQなどについて、繊細な気づかいができる人が多い。	0.113	0.117	0.113
		市外出身の人や外国人も、地域住民の一員として受け入れられていると感じる。	0.117	0.165	0.178
	個人主義	身体などが不自由な人への理解が職場などの身近なところで進んでいると感じる。	0.162	0.174	0.188
		他人のことはあまり干渉しない雰囲気がある。	0.042	0.054	0.062
変化の受容	場の空気を読まず己の主張をしがちな人は疎まれる(うとまれる)。	多少の格差が出るとしても、経済成長の方が大切だと考える風潮がある。	0.075	0.073	0.082
		成功している人を批判して足を引っ張る風潮がある。	-0.007	-0.025	-0.021
	新しいことに挑戦する人を応援する風潮がある。	0.140	0.156	0.173	
	多少の失敗をしても、再挑戦する人を応援する風潮がある。	0.153	0.166	0.185	
	社会の仕組みやルールなどに対して息苦しさや窮屈さを感じる人が多い。	-0.079	-0.086	-0.032	
地域特性	市民愛着	札幌という「まち」に愛着をもっている。	0.186	0.232	0.243
	豊かな自然環境	「雪」に愛着をもっている。	0.166	0.203	0.189
		雪と共存した生活を楽しむことができている。	0.211	0.245	0.223
	都市機能の集積	緑豊かな自然環境が、生活を豊かにしていると感じている。	0.217	0.267	0.275
		公共交通の利便性に満足している。	0.183	0.220	0.219
		医療機関の利便性に満足している。	0.203	0.251	0.240
		ウィンタースポーツを体験・観戦して楽しめる環境が身近にあることは、生活を豊かにしていると感じている。	0.196	0.235	0.212
		札幌市の市民文化やライフスタイルが、生活を豊かにしていると感じている。	0.241	0.286	0.279
	都市としての高いブランドイメージ	都会的な遊び、ファッションなど、余暇を楽しむ充実した環境が、生活を豊かにしていると感じている。	0.229	0.272	0.280
		「札幌市」で生活していることに誇りを感じている。	0.239	0.284	0.281
札幌市に観光や仕事で今より多くの外国人に訪れてもらえるようになることは、誇らしく思う。		0.219	0.267	0.286	
食の魅力	地元の新鮮な食材や美味しい料理が、生活を豊かにしていると感じている。	0.189	0.241	0.284	
住みやすさ	住宅の選択肢(立地、広さ、環境、費用など)の豊富さに満足している。	0.244	0.295	0.295	
	通勤・通学の利便性に満足している。	0.193	0.230	0.241	

3 調査分析

(5) 分析結果 (回帰分析)

- 重回帰分析の結果、統計的有意性がある設問数は、1年前(過去)の幸福度を目的変数とした場合は15設問、現在の幸福度を目的変数とした場合は20設問、5年後(未来)の幸福度を説明変数とした場合は12設問という結果を得た。(ここでは、p値(アンケート設問が幸福度に寄与しない確率)が0.10を下回った場合に、統計的有意性があると定義する)
- 統計的有意性が確認された設問すべてを主観的指標の候補とする。(重複を排除した場合の設問数：29)
- なお、1年前(過去)の優位性のみで候補となった設問はないことから、現在および5年後(未来)の優位性により候補としたとして問題ない。

回帰分析結果

—：相関が低いため分析対象外

構成要素	指標	アンケート設問	キャントリルラダー 1年前(過去)		キャントリルラダー 現在		キャントリルラダー 5年後(未来)	
			回帰係数	p値	回帰係数	p値	回帰係数	p値
つながり	他者(家族、パートナー、友人、同僚、上司、地域など)との良好な関係	家族との関係は良好である。	-0.02	0.61	-0.02	0.69	-0.01	0.90
		夫婦やパートナーとの関係は良好である。	-0.03	0.62	-0.05	0.39	-0.02	0.70
		友人との関係は良好である。	-0.07	0.11	-0.06	0.18	-0.03	0.49
		職場・学校・コミュニティ等での人間関係は良好である。	—	—	0.07	0.09	0.01	0.75
		居住する地域の人々との関係は良好である。	0.11	0.00	0.06	0.05	0.04	0.20
	強い信頼と愛情でつながる人間関係	家族との絆が強く、信頼できる関係である。	-0.01	0.77	0.01	0.87	0.01	0.78
		夫婦・パートナーとの絆が強く、信頼できる関係である。	0.01	0.87	-0.05	0.39	-0.01	0.86
		友人との絆が強く、信頼できる関係である。	-0.02	0.66	-0.02	0.68	-0.03	0.49
		職場・学校・コミュニティ等の人たちと絆が強く、信頼できる関係にある。	0.06	0.15	0.08	0.09	-0.01	0.83
		地域の人々との絆が強く、信頼できる関係である。	-0.01	0.89	-0.03	0.46	0.00	0.95
	人とのつながり	定期的に誰かと交流する機会がある。	-0.02	0.39	0.04	0.11	0.03	0.20
		誰かと交流する機会を求めて行動している。	—	—	—	—	-0.04	0.14
	助け合える関係	困ったとき、苦しいとき、辛いときに家族で助け合える。	0.07	0.12	0.04	0.38	0.04	0.36
		困ったとき、苦しいとき、辛いときに夫婦・パートナーで助け合える。	0.06	0.29	0.11	0.03	0.06	0.27
		困ったとき、苦しいとき、辛いときに友人と助け合える。	-0.06	0.15	0.00	0.95	-0.02	0.73
		困ったとき、苦しいとき、辛いときに職場・学校・コミュニティ等での人たちと助け合える。	—	—	-0.08	0.08	-0.05	0.29
		困ったとき、苦しいとき、辛いときに地域の人々と助け合える。	0.02	0.55	0.04	0.25	-0.03	0.40
	人付き合いを楽しむ	誰かと交流することが楽しい。	—	—	-0.07	0.01	-0.04	0.21
尊敬できる存在	尊敬できる人が身近にいる。	-0.03	0.28	-0.01	0.55	0.01	0.62	

3 調査分析 (5) 分析結果 (回帰分析)

回帰分析結果

－：相関が低いため分析対象外

構成要素	指標	アンケート設問	キャントリルラダー 1年前		キャントリルラダー 現在		キャントリルラダー 5年後		
			回帰係数	p値	回帰係数	p値	回帰係数	p値	
利他的	感謝の気持ち	家族に感謝の気持ちをもっている。	0.01	0.80	-0.01	0.85	-0.02	0.58	
		夫婦やパートナーに感謝の気持ちをもっている。	0.04	0.46	0.04	0.48	0.07	0.17	
		友人に感謝の気持ちをもっている。	－	－	-0.10	0.04	-0.06	0.21	
		職場・学校・コミュニティ等の人たちに感謝の気持ちをもっている。	－	－	0.08	0.16	0.10	0.05	
	思いやりの気持ち	居住する地域の人々に感謝の気持ちをもっている。	-0.06	0.17	0.01	0.81	0.01	0.79	
		家族に思いやりの気持ちをもって接している。	-0.07	0.17	-0.05	0.27	-0.03	0.48	
		夫婦やパートナーに思いやりの気持ちをもって接している。	-0.03	0.64	0.01	0.80	-0.02	0.68	
		友人に思いやりの気持ちをもって接している。	0.08	0.08	0.14	0.01	0.12	0.02	
		職場・学校・コミュニティ等の人たちに思いやりの気持ちをもって接している。	－	－	-0.08	0.13	-0.03	0.61	
	身近な人が楽しそう	居住する地域の人々に思いやりの気持ちをもって接している。	-0.09	0.05	-0.06	0.17	-0.08	0.05	
		家族が楽しく過ごせていると感じる。	0.04	0.34	0.10	0.03	0.06	0.15	
		夫婦やパートナーが楽しく過ごせていると感じる。	0.03	0.54	0.03	0.60	-0.02	0.69	
		友人が楽しく過ごせていると感じる。	0.08	0.10	0.07	0.15	0.10	0.03	
		職場・学校・コミュニティ等の人たちが楽しく過ごせていると感じる。	-0.03	0.49	-0.06	0.21	-0.03	0.56	
		居住する地域の人々が楽しく過ごせていると感じる。	0.04	0.28	-0.01	0.81	0.06	0.14	
他人のために資産を活用している（寄付など）	寄付や募金など、誰かのためにお金を使っている。	－	－	0.00	0.90	－	－		
	誰かの役に立っていると感じる。	-0.01	0.58	0.00	0.87	-0.01	0.69		
	日々の生活を送るのに必要な所得や資産がある。	0.01	0.80	0.05	0.08	0.04	0.14		
経済的	経済的な安定	自分がしたいことをするための、欲しいものを購入するための経済的な余裕がある。	0.11	0.00	0.10	0.00	0.04	0.19	
		所得を得るために安定した仕事に就けている。または活動ができています。	-0.03	0.25	-0.03	0.15	-0.01	0.81	
	効率的・効果的に資産の管理と活用	効率的・効果的に資産運用や管理ができています。	0.04	0.12	0.01	0.62	0.00	0.96	
健康的	心身の健康	心身ともに健康であると感じている。	0.02	0.49	0.05	0.07	0.05	0.12	
	運動、栄養、適切な休息	日常的な活動に対する十分なエネルギー	日々、精力的に活動できていると感じる。	0.00	0.90	0.02	0.57	0.01	0.70
		適度な運動ができていますと感じる。	0.03	0.18	0.01	0.58	-0.02	0.49	
		適切な睡眠により休息できていると感じる。	0.01	0.68	0.01	0.82	-0.02	0.44	
		適切な食事、栄養がとれていると感じる。	-0.05	0.09	-0.05	0.09	-0.06	0.03	
総合的に、健康的で充実した生活を送ることができていると感じる。	0.04	0.22	0.01	0.70	0.02	0.45			

3 調査分析 (5) 分析結果 (回帰分析)

回帰分析結果

－：相関が低いため分析対象外

構成要素	指標	アンケート設問	キャントリルラダー 1年前		キャントリルラダー 現在		キャントリルラダー 5年後	
			回帰係数	p値	回帰係数	p値	回帰係数	p値
自己実現	目標達成に向けた努力	何かしらの目標を持っている。	0.00	0.98	-0.01	0.83	0.07	0.07
		目標達成に向け、何かしらの努力をしている。	0.00	0.96	-0.03	0.36	-0.01	0.80
	好奇心を満たす学び（机上、経験）	興味のあることに対して、学習している。	-0.03	0.36	0.00	0.97	-0.01	0.82
		経験から学びを得ることができている。	-0.04	0.22	-0.04	0.14	-0.01	0.71
		日々の生活の中で、何かしらの新鮮な刺激を受けている。	0.03	0.39	0.01	0.66	0.01	0.82
	個人的成長	目標達成に向けて、成長できる機会がある。	-0.08	0.05	0.01	0.75	0.02	0.65
		目標達成に向けて、成長できていると感じる。	-0.04	0.30	-0.06	0.12	0.01	0.85
様々な活動（仕事・スポーツ・思考・芸術・趣味など）への没頭・没入・夢中・熱中	夢中になれる活動（仕事・スポーツ・趣味・ボランティアなど）がある。	-0.01	0.78	-0.05	0.06	-0.04	0.10	
生きがい	生きる意味や目的	目的や意味のある生活を送ることができていると感じる。	-0.01	0.81	-0.01	0.70	-0.02	0.46
		いまの生活を楽しんでいると思う。	0.10	0.00	0.19	0.00	0.14	0.00
	大切な人の幸せ	大切な人を幸せにしていると思う。	-0.02	0.49	0.00	0.94	0.00	0.98
	社会や地域への貢献	社会や地域に貢献していると感じる。	-0.01	0.67	-0.02	0.46	-0.02	0.51
	住んでいる地域に根差す	住んでいる地域と深くつながっていると感じる。	0.01	0.74	-0.01	0.63	-0.04	0.25
	希望	日々の生活に希望をもっている。	0.17	0.00	0.17	0.00	0.28	0.00
		住んでいる地域に希望を持っている。	0.02	0.42	-0.01	0.64	-0.09	0.00
自分らしさ	自分の時間の大半を占める活動が充実している（仕事・ボランティア・子育て・趣味・勉強など）	自分の時間の大半を占める活動が充実していると思う。（仕事・ボランティア・子育て・趣味・勉強など）	-0.02	0.41	0.01	0.68	-0.04	0.22
		誇りをもって生活を送っている。	0.12	0.00	0.12	0.00	0.07	0.02
	誇り（プライド）	住んでいる地域に誇りがある。	-0.05	0.11	-0.02	0.59	-0.04	0.21
	気持ちの切り替え	失敗や不安な感情をあまり引きずらないと感じる。	0.07	0.01	0.02	0.48	0.00	0.98
	自己受容	多くのことを達成してきたと感じる。	0.10	0.00	0.08	0.00	0.09	0.00
	社会的比較のなさ	自分のすることと他者がすることをあまり比較しない。	-0.02	0.30	-0.05	0.03	-0.08	0.00
	周囲からの評価	周囲から期待されていると感じる。	-0.02	0.58	-0.03	0.35	0.02	0.62
周囲から評価されていると感じる。		0.00	0.95	0.01	0.70	0.01	0.74	

3 調査分析 (5) 分析結果 (回帰分析)

回帰分析結果

— : 相関が低い場合分析対象外

構成要素	指標	アンケート設問	キャントリルラダー 1年前		キャントリルラダー 現在		キャントリルラダー 5年後	
			回帰係数	p値	回帰係数	p値	回帰係数	p値
寛容性	女性の生き方	政治や経済の場面で活躍している女性が多い。 結婚して子どもを持つことこそ、女性の幸福だと考える人が多い。	—	—	—	—	—	—
	家族のあり方	結婚しないで独身で生きても肩身の狭い思いをすることはない。 年齢がくれば結婚して家庭を持つのが当たり前という考え方が多い。	—	—	—	—	—	—
	若者信頼	若者の挑戦を応援する気風がある。 先輩後輩や年上南下などの上下関係に厳格な人が多い。	—	—	—	—	—	—
	少数派包摂	LGBTQなどについて、繊細な気づきができる人が多い。 市外出身の人や外国人も、地域住民の一員として受け入れられていると感じる。	—	—	—	—	—	—
	個人主義	身体などが不自由な人への理解が職場などの身近なところで進んでいると感じる。 他人のことはあまり干渉しない雰囲気がある。	—	—	—	—	—	—
	変化の受容	場の空気を読まず己の主張をしがちな人は疎まれる(うとまれる)。 多少の格差が出るとしても、経済成長の方が大切だと考える風潮がある。 成功している人を批判して足を引っ張る風潮がある。 新しいことに挑戦する人を応援する風潮がある。	—	—	—	—	—	—
			—	—	—	—	—	—
			—	—	—	—	—	—
地域特性	市民愛着	多少の失敗をしても、再挑戦する人を応援する風潮がある。 社会の仕組みやルールなどに対して息苦しさや窮屈さを感じる人が多い。 札幌という「まち」に愛着をもっている。	—	—	0.00	---	0.03	0.17
	豊かな自然環境	「雪」に愛着をもっている。	—	—	—	—	—	—
		雪と共存した生活を楽しむことができている。 緑豊かな自然環境が、生活を豊かにしていると感じている。	-0.01	0.69	—	—	—	—
	都市機能の集積	公共交通の利便性に満足している。	—	—	—	—	—	—
		医療機関の利便性に満足している。	-0.03	0.21	—	—	—	—
		ウィンタースポーツを体験・観戦して楽しめる環境が身近にあることは、生活を豊かにしていると感じている。	—	—	—	—	—	—
		札幌市の市民文化やライフスタイルが、生活を豊かにしていると感じている。 都会的な遊び、ファッションなど、余暇を楽しむ充実した環境が、生活を豊かにしていると感じている。	0.05	0.09	—	—	—	—
	都市としての高いブランドイメージ	「札幌市」で生活していることに誇りを感じている。	—	—	—	—	—	—
札幌市に観光や仕事で今より多くの外国人に訪れてもらえるようになることは、誇らしく思う。		0.09	0.00	—	—	—	—	
食の魅力	札幌市に観光や仕事で今より多くの外国人に訪れてもらえるようになることは、誇らしく思う。 地元の新鮮な食材や美味しい料理が、生活を豊かにしていると感じている。	—	—	—	—	—	—	
住みやすさ	住宅の選択肢(立地、広さ、環境、費用など)の豊富さに満足している。 通勤・通学の利便性に満足している。	-0.01	0.58	—	—	—	—	
			—	—	—	—	—	—

3 調査分析

(6) 分析結果 (因子分析)

- 統計的有意性を確認できた29設問に対して因子分析を実施したところ、6グループに分類された。因子分析は、統計上関係性があるアンケート設問を機械的にグルーピングする処理であるため、最終的な主観的指標（案）を検討の際は、因子分析の結果を参考に納得感のある分類に再構成する。

統計分析による結果			
グループ	当初の構成要素	当初の指標	アンケート設問
グループ1	生きがい	希望	日々の生活に希望をもっている。 住んでいる地域に希望を持っている。
		生きる意味や目的	いまの生活を楽しんでいると思う。
	自分らしさ	誇り（プライド）	誇りをもって生活を送っている。
		気持ちの切り替え	失敗や不安な感情をあまり引きずらないと感じる。
		自己受容	多くのことを達成してきたと感じる。
	自己実現	社会的比較のなさ	自分のすることと他者がすることをあまり比較しない。
		目標達成に向けた努力	何かしらの目標を持っている。
		様々な活動（仕事・スポーツ・思考・芸術・趣味など）への没頭・没入・夢中・熱中	夢中になれる活動（仕事・スポーツ・趣味・ボランティアなど）がある。
個人的成長		目標達成に向けて、成長できる機会がある。	
健康的	心身の健康	心身ともに健康であると感じている。	
つながり	運動、栄養、適切な休息	適切な食事、栄養がとれていると感じる。	
	助け合える関係	困ったとき、苦しいとき、辛いときに夫婦・パートナーで助け合える。	
利他的	身近な人が楽しそう	家族が楽しく過ごしていると感じる。	
	助け合える関係	困ったとき、苦しいとき、辛いときに職場・学校・コミュニティ等での人たちと助け合える。	
グループ2	つながり	強い信頼と愛情でつながる人間関係	職場・学校・コミュニティ等の人たちと絆が強く、信頼できる関係にある。
		他者（家族、パートナー、友人、同僚、上司、地域など）との良好な関係	職場・学校・コミュニティ等での人間関係は良好である。
	利他的	感謝の気持ち	職場・学校・コミュニティ等の人たちに感謝の気持ちをもっている。
グループ3	利他的	思いやりの気持ち	友人に思いやりの気持ちをもって接している。
		感謝の気持ち	友人に感謝の気持ちをもっている。
	つながり	身近な人が楽しそう	友人が楽しく過ごしていると感じる。
グループ4	地域特性	人付き合いを楽しむ	誰かと交流することが楽しい。
		都市機能の集積	札幌市の市民文化やライフスタイルが、生活を豊かにしていると感じている。
		都市としての高いブランドイメージ	都会的な遊び、ファッションなど、余暇を楽しむ充実した環境が、生活を豊かにしていると感じている。
グループ5	利他的	思いやりの気持ち	「札幌市」で生活していることに誇りを感じている。
	つながり	他者（家族、パートナー、友人、同僚、上司、地域など）との良好な関係	居住する地域の人々に思いやりの気持ちをもって接している。
グループ6	経済的	経済的な安定	自分がしたいことをするための、欲しいものを購入するための経済的な余裕がある。 日々の生活を送るのに必要な所得や資産がある。

3 調査分析

(7) 統計分析を踏まえた主観的指標案の構成

- 統計分析の結果抽出したアンケート設問及び類型化した内容を踏まえ、主観的指標案の要素、指標、及びアンケート項目の構成を以下に示す。(4要素、8指標、29項目で構成)
- 下記に示す内容のほか、自由記述の分析及び市の政策等も踏まえ、指標案を検討する。

指標の柱（構成要素）	指標	No	アンケート項目
①自分らしさ	誇り	1	誇りをもって生活を送っている。
		2	いまの生活を楽しんでいると思う。
	自己受容	3	自分のすることと他者がすることをあまり比較しない。
		4	失敗や不安な感情をあまり引きずらないと感じる。
②生きがい	希望	5	日々の生活に希望をもっている。
		6	住んでいる地域に希望を持っている。
	自己実現	7	多くのことを達成してきたと感じる。
		8	何かしらの目標を持っている。
		9	夢中になれる活動（仕事・スポーツ・趣味・ボランティアなど）がある。
		10	目標達成に向けて、成長できる機会がある。
③つながり	身近な人とのつながり	11	家族が楽しく過ごせていると感じる。
		12	困ったとき、苦しいとき、辛いときに夫婦・パートナーで助け合える。
		13	困ったとき、苦しいとき、辛いときに職場・学校・コミュニティ等での人たちと助け合える。
		14	友人に思いやりの気持ちをもって接している。
		15	友人に感謝の気持ちをもっている。
		16	友人が楽しく過ごせていると感じる。
	地域やコミュニティとのつながり	17	職場・学校・コミュニティ等の人たちと絆が強く、信頼できる関係にある。
		18	職場・学校・コミュニティ等での人間関係は良好である。
		19	職場・学校・コミュニティ等の人たちに感謝の気持ちをもっている。
		20	居住する地域の人々に思いやりの気持ちをもって接している。
④札幌ライフ	充実した日常	21	居住する地域の人々との関係は良好である。
		22	誰かと交流することが楽しい。
		23	自分がしたいことをするための、欲しいものを購入するための経済的な余裕がある。
		24	日々の生活を送るのに必要な所得や資産がある。
	札幌がすき	25	心身ともに健康であると感じている。
		26	適切な食事、栄養がとれていると感じる。
		27	札幌市の市民文化やライフスタイルが、生活を豊かにしていると感じている。
		28	都会的な遊び、ファッションなど、余暇を楽しむ充実した環境が、生活を豊かにしていると感じている。
		29	「札幌市」で生活していることに誇りを感じている。

3 調査分析

(8) 自由記述コメントの分析結果 1)自由記述の類型化と素案への採用

- アンケート調査の回収4,092件の内、自由記述欄に質問の趣旨に合致した記述のあった2,991件を対象として分析を行い、下表のように14の類型、31のコメントに要約した。
- 31の要約コメントについて、札幌らしさを勘案し、6つの類型について、札幌Well-being指標素案として採用する。

指標の柱（構成要素）	#	類型（指標案）	No	要約コメント（アンケート項目案）	件数	札幌らしさ	採用案	
札幌らしさ	1	安全・安心	1	事件・事故が少なく安心して暮らすことができる。	67	20	○	
			2	自然災害が少なく安心して暮らすことができる。		47		
	2	経済・雇用	3	大都市なので経済・雇用が安定している。	39	29		
			4	大都市にもかかわらず物価水準がそれほど高くない。		10		
	3	健康・休息	5	健康に日常生活をおくることができている。	43	28		
			6	日常生活で十分な休息を取ることができている。		15		
	4	四季・気候	7	空気がきれいで街が広々としている。	353	16	○	
			8	四季それぞれと移ろいを楽しむことができる。		275	○	○
			9	夏涼しく梅雨がなく花粉が飛ばない札幌の気候が過ごしやすい。		45	○	
			10	雪を身近に感じられる生活が楽しみである。		17	○	
	5	自然・遊び	11	ウインタースポーツの体験・観戦が身近な環境を楽しんでいる。	237	10	○	
			12	豊かな自然の中での活動を身近に楽しむことができる環境を楽しんでいる。		227	○	○
	6	居場所・フィット感	13	住みやすく日常生活を楽しむことができる。	328	155		
			14	不自由のないちょうど良い規模感の街での生活を楽しんでいる。		97		
			15	街に自分の居場所・活動機会があり楽しく生活できる。		76		
	7	地元への愛着・誇り	16	札幌が他者から評価されることによる誇り。	141	25	○	
			17	札幌の特徴や個性への愛着・誇り。		54	○	
			18	長期間住んでいることによる愛着・誇り。		62	○	
	8	食・グルメ	19	美味しい料理を食べることができる飲食店が充実している。	375	21	○	
			20	豊富で新鮮な食材や美味しい料理が日常生活を豊かにしている。		354		○
	9	スポーツ	21	地元スポーツチームの応援が楽しい。	18	12	○	
			22	スポーツを行う環境が身近に整っている。		6	○	
	10	都市的利便性	23	買物、娯楽、医療、文化など生活利便性が高く生活しやすい。	715	539	○	
			24	鉄道や地下鉄、バスなど交通利便性が高く生活しやすい。		176		
	11	都市と自然の調和	25	都市と自然の両方を満喫するライフスタイルを楽しむことができる。	237	149	○	
			26	都市の中に自然の潤いを感じることができる。		88		
	12	人の気質・街の雰囲気	27	ゆとりがあって優しく過干渉しない人の気質が心地よい。	171	86	○	
			28	ゆったりとして洗練された街の雰囲気が心地よい。		85		
	13	人のつながり	29	家族や友人などの会話や交流を楽しんでいる。	207	200		
			30	ボランティア活動や外国人との国際交流などを楽しんでいる。		7		
	14	祭り・イベント	31	地元の祭り・イベントに参加・見物することを楽しんでいる。	60	60		
			合計		2991	2991		

3 調査分析

(8) 自由記述コメントの分析結果 2)自由記述回答者のキャントリルラダースコア

- 各要約コメントのグループごとにキャントリルラダースコアの平均値を算出した結果、全アンケートデータの平均値(6.47)よりも記述のあった回答者の平均値(6.74)の方が0.27ポイント高い。
- また、スポーツを行う環境が身近に整っている(7.67)、空気がきれいで街が広々としている(7.50)、と回答した人の値が特に高い。

各要約コメントのキャントリルラダースコア平均値

#	類型 (指標案)	No	要約コメント (アンケート項目案)	件数		平均値	各要約コメントのキャントリルラダースコア平均値									
							0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
1	安全・安心	1	事件・事故が少なく安心して暮らすことができる。	67	20	6.10	[Bar chart showing distribution for item 1.1]									
		2	自然災害が少なく安心して暮らすことができる。		47	6.94	[Bar chart showing distribution for item 1.2]									
2	経済・雇用	3	大都市なので経済・雇用が安定している。	39	29	5.59	[Bar chart showing distribution for item 2.1]									
		4	大都市にもかかわらず物価水準がそれほど高くない。		10	5.80	[Bar chart showing distribution for item 2.2]									
3	健康・休息	5	健康に日常生活をおくることができている。	43	28	7.04	[Bar chart showing distribution for item 3.1]									
		6	日常生活で十分な休息を取ることができている。		15	5.20	[Bar chart showing distribution for item 3.2]									
4	四季・気候	7	空気がきれいで街が広々としている。	353	16	7.50	[Bar chart showing distribution for item 4.1]									
		8	四季それぞれと移ろいを楽しむことができる。		275	6.76	[Bar chart showing distribution for item 4.2]									
		9	夏涼しく梅雨がなく花粉が飛ばない札幌の気候が過ごしやすい。		45	6.73	[Bar chart showing distribution for item 4.3]									
		10	雪を身近に感じられる生活が楽しみである。		17	7.06	[Bar chart showing distribution for item 4.4]									
5	自然・遊び	11	ウィンタースポーツの体験・観戦が身近な環境を楽しんでいる。	237	10	6.30	[Bar chart showing distribution for item 5.1]									
		12	豊かな自然の中での活動を身近に楽しむことができる環境を楽しんでいる。		227	6.88	[Bar chart showing distribution for item 5.2]									
6	居場所・フィット感	13	住みやすく日常生活を楽しむことができる。	328	155	7.12	[Bar chart showing distribution for item 6.1]									
		14	不自由のないちょうど良い規模感の街での生活を楽しんでいる。		97	7.41	[Bar chart showing distribution for item 6.2]									
		15	街に自分の居場所・活動機会があり楽しく生活できる。		76	6.46	[Bar chart showing distribution for item 6.3]									
7	地元への愛着・誇り	16	札幌が他者から評価されることによる誇り。	141	25	6.80	[Bar chart showing distribution for item 7.1]									
		17	札幌の特徴や個性への愛着・誇り。		54	6.91	[Bar chart showing distribution for item 7.2]									
		18	長期間住んでいることによる愛着・誇り。		62	6.82	[Bar chart showing distribution for item 7.3]									
8	食・グルメ	19	美味しい料理を食べることができる飲食店が充実している。	375	21	6.52	[Bar chart showing distribution for item 8.1]									
		20	豊富で新鮮な食材や美味しい料理が日常生活を豊かにしている。		354	6.44	[Bar chart showing distribution for item 8.2]									
9	スポーツ	21	地元スポーツチームの応援が楽しい。	18	12	6.50	[Bar chart showing distribution for item 9.1]									
		22	スポーツを行う環境が身近に整っている。		6	7.67	[Bar chart showing distribution for item 9.2]									
10	都市的利便性	23	買物、娯楽、医療、文化など生活利便性が高く生活しやすい。	715	539	6.58	[Bar chart showing distribution for item 10.1]									
		24	鉄道や地下鉄、バスなど交通利便性が高く生活しやすい。		176	6.41	[Bar chart showing distribution for item 10.2]									
11	都市と自然の調和	25	都市と自然の両方を満喫するライフスタイルを楽しむことができる。	237	149	6.92	[Bar chart showing distribution for item 11.1]									
		26	都市の中に自然の潤いを感じることができる。		88	6.88	[Bar chart showing distribution for item 11.2]									
12	人の気質・街の雰囲気	27	ゆとりがあって優しく過干渉しない人の気質が心地よい。	171	86	6.69	[Bar chart showing distribution for item 12.1]									
		28	ゆったりとして洗練された街の雰囲気が心地よい。		85	7.15	[Bar chart showing distribution for item 12.2]									
13	人のつながり	29	家族や友人などとの会話や交流を楽しんでいる。	207	200	7.21	[Bar chart showing distribution for item 13.1]									
		30	ボランティア活動や外国人との国際交流などを楽しんでいる。		7	4.29	[Bar chart showing distribution for item 13.2]									
14	祭り・イベント	31	地元の祭り・イベントに参加・見物することを楽しんでいる。	60	60	6.68	[Bar chart showing distribution for item 14.1]									
合計				2991	2991	6.74	[Bar chart showing distribution for total average]									

3 調査分析

(8) 自由記述コメントの分析結果 3)「雪・冬」をキーワードとした類型化

- 自由記述欄に質問の趣旨に合致した記述のあった2,991件の内、「雪」や「冬」をキーワードとした記述は120件（約4%）であった（雪が80件、冬が53件、雪・冬重複が12件）。
- 「雪」や「冬」をキーワードとした記述は下表のように5つの類型に分類され、雪とともにする生活の豊かさに係る「雪と共生・克雪する暮らしが楽しい」が最も多く約4割、次いで、冬の厳しさも含めた季節のうつろいに係る「冬があるからこそその季節感が良い」が3割以上を占めた。
- 「雪」や「冬」をキーワードとした記述の多くはポジティブな内容であったが、「雪・冬は不安要素」とするネガティブな記述も13%を占めた。

#	雪・冬キーワードを含む自由記述の類型	件数	割合	ネガ・ポジ
1	雪・冬は不安要素	15	13%	ネガティブ
2	ウインタースポーツ・イベントが楽しめる	10	8%	ポジティブ
3	雪・冬が好き	12	10%	
4	冬があるからこそその季節感が良い	39	33%	
5	雪と共生・克雪する暮らしが楽しい	44	37%	
	合計	120	100%	—

3 調査分析

(9) 性年代別のペルソナ分析

- ▶ 性年代別（男・女、18～20歳代・30～40歳代・50～60歳代・70歳以上）にアンケート調査結果を分析し特徴をまとめたペルソナ（架空の市民像）を以下に示す。
- ▶ 高齢者ほど地域コミュニティへの愛着や札幌愛が強く、地域活動へも積極的である一方、若年層は社会に生きづらさを感じており、子育て世代は金銭・生活の余裕がとぼしく苦労している像が浮かび上がる。

『地域に窮屈さを感じる俊才』



18～20
歳代女性

- 友人との関係性良好。
- マイノリティに寛容。
- 資産運用もバッチリ。
- 地域の人のかことはあまり知らず、札幌への愛着は薄い。
- 家は高く買えない。
- 結婚して子供を持つことだけが女性の幸せではない。でも、周りには結婚・出産が当たり前だと思われる。
- 上下関係・社会ルールが息苦しい。

『仕事と家庭の板挟み世代』



30～40
歳代女性

- 政治経済で活躍する女性が増えてきたと感じる。
- でもなかなか挑戦を応援してくれない。
- 生活するお金が足りず、生きるだけで精一杯。
- 心身が不健康。なかなか運動できないし、寝不足。精力的な活動が難しい。
- 不安が多く、生活に誇りが持てず、希望も薄い
- 人との交流がなかなか楽しめない。

『人間関係に疲れた苦労人』



50～60
歳代女性

- 夫婦関係にとっても苦労。
- コミュニティがつらく、孤立しがち。
- 地域で助け合えず、地域への希望は少ない。地域への誇りもあまりもてない。地域とのかかわりが薄い。
- 成長機会がとぼしい。
- 雪はあまり好きになれない。

『献身的なパワフルシニア』



70歳以上
女性

- 家族仲良し。
- 定期的に地域で交流する活動が楽しい。
- 他人にはあまり干渉しない。
- 人のために活動し、私は役に立っている。
- 生活に満足。健康的で日々充実している。毎日が刺激的で希望あり。
- 札幌大好き。
- マイノリティへの気遣いは苦手。

『地域愛の薄い野心家』



18～20
歳代男性

- 興味のあることは日々学習。
- 周囲からは期待される。
- でも、頑張っても足を引っ張られる。
- 家族とは距離間あり。
- 地域の人のかことはあまり知らず、札幌への愛着は薄い。
- 家は高く買えない。

『不健康な子育て苦労世代』



30～40
歳代男性

- とにかく生活するお金が足りない。
- 寝不足&栄養不足。健康とは程遠い。
- 困ったときに家族と助け合えない。
- 友達が少なめ。
- 人との交流が楽しめない。

『人生の目標を探す中年』



50～60
歳代男性

- 人と交流する機会が少なく、友達もかなり少ない。
- 心身が不健康。
- 人生に目標がない。なかなか頑張れない。
- 地域への誇りはなかなか持てない。

『保守的な札幌愛好家』



70歳以上
男性

- 家族仲良し。
- パートナーには感謝。
- 職場の人との楽しい老後。
- 地域で助け合う。
- 健康的で日々充実。
- 札幌大好き。
- マイノリティへの気遣いは苦手。
- 結婚こそ女性の幸せだろう。